

### 3. ガソリン価格の高騰に伴う中小企業者への県の支援について

#### 【 質 問 要 旨 】

全国のレギュラーガソリン価格は、7月14日に1ℓ当たり169.9円と12週連続で値上がりし、平成20年9月以来の高価格となった。

ガソリン価格の高騰は家計への負担はもとより、運送事業者を始めとする中小企業者にとって大きな負担となっている。特に県内の8月の企業倒産状況は負債総額が小さい小規模倒産が目立っている。

平成20年の原油高騰の際には、県は、原油・原材料等高騰対策本部を立ち上げ、様々な対策を実施した。

ガソリン価格は今後も高い価格帯での推移が予想され、ガソリン価格の高騰は幅広く県民生活に影響を及ぼすものであり、特に中小企業者は大きな不安を抱えていることから、県としても対策を講じるべきと考える。

そこで、ガソリン価格の高騰の影響を最も受ける県内の中小企業者への支援について、どのように取り組んでいくのか伺いたい。(産業労働局長)

#### 【 産 業 労 働 局 長 答 弁 】

産業労働局関係のご質問にお答えします。

ガソリン価格の高騰に伴う中小企業者への県の支援について、お尋ねがありました。

ガソリン等の燃料価格の高騰は、物流コストの上昇につながり、中小企業の皆さんにとっては、経営を圧迫する大きな要因となります。

燃料価格につきましては、平成20年の高騰以降、いったん下がったものの、再び上昇を続けておりましたが、ここに来て、今年の7月を境に値下がり傾向となっています。

しかしながら、依然、高水準であり、けっして油断できない状況にあります。

そこで、県では、中小企業の皆さんの安定した経営に役立つよう、平成20年の高騰時と同様の「経営支援特別融資」等により、金融面での支援を行ってまいります。また、経営面からの支援を行うため、専門知識を持った経営アドバイザーの派遣を併せて行ってまいります。

さらに、こうした県の支援策を、多くの中小企業の皆さんに知ってい

ただくことも重要です。

そこで、特に、燃料価格が経営に大きな影響を及ぼすトラック業界等の広報紙で、県の融資制度等を周知するなど、これまで以上にきめ細かな広報を展開してまいります。

ガソリン等の燃料価格は、中小企業の皆さんの経営を大きく左右することから、今後も、しっかりと動向を把握し、必要に応じて適切な対応を図ってまいります。

私からの答弁は以上です。